



## 安全データシート

Page 1 of 6

マルチレザークリーナー

SDS No. : 471532

V001.2

改訂: 22. 03. 2019

発行日: 10. 04. 2020

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1848171  
製品名 : マルチレザークリーナー

会社名 :  
ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1820  
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分
皮膚腐食性	区分 1
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 1
皮膚感作性	区分 1
吸引性呼吸器有害性	区分 1
水生環境有害性(急性)	区分 1
水生環境有害性(長期間)	区分 2

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

<b>危険有害性情報:</b>	H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H400 水生生物に非常に強い毒性。 H411 長期継続的影響により水生生物に毒性。
<b>安全対策</b>	P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
<b>応急措置:</b>	P301+P310 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 P301+P330+P331 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 P303+P361+P353 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 P304+P340+P310 吸入した場合: 被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。 P305+P351+P338+P315 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に診断/手当てを受けること。 P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P391 漏出物を回収すること。
<b>保管:</b>	P405 施錠して保管すること。
<b>廃棄:</b>	P501 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物: 混合物  
化学特性: 洗浄剤

#### 危険有害成分及び濃度

成分	wt%
脂肪酸	5 - 15 %
ケロシン	25 - 30 %
トリエタノールアミン	5 - 10 %
シリコン樹脂	1 - 3 %
防カビ剤	1 - 3 %
アンモニア	1 - 3 %
水	40 - 50 %

#### 4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合： 流水と石けんで洗うこと。クリームを塗ること。汚染された衣類は交換すること。
- 眼に入った場合： 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。コップに1～2杯の水を与えること。
- 吸入した場合： 空気の新鮮な場所へ移動させ、不快感が続く場合医師の診察を受けること。

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤： 二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧
- 使ってはならない消火剤： 高圧水噴射
- 保護具： 自給式呼吸器を着用すること。  
保護具を着用すること。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項： 保護具を着用すること。  
こぼれた製品で滑る危険がある。
- 環境に対する注意事項 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。
- 除去方法： 液体吸収材（砂、泥炭、おがくず）を用いて取り除く。  
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い 眼、皮膚、衣服に付着しないようにすること。蒸気やミストを吸入しないこと。  
使用後はよく洗うこと。
- 保管： 霜の降りない場所で保管すること。  
5° C ~ 40° Cの温度

#### 8. 暴露防止及び保護措置

##### 管理濃度

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
脂肪酸	(blank)	(blank)
ケロシン	(blank)	200 mg/m3 TWA
トリエタノールアミン	(blank)	5 mg/m3 TWA

シリコン樹脂	(blank)	(blank)
防カビ剤	(blank)	(blank)
アンモニア	(blank)	(blank)

設備対策： 特に具体策を必要としない。

**9. 物理的及び化学的性質**

形状： ペースト  
 色： 乳白色  
 臭い： 弱い固有臭  
 pH： 9.1  
 引火点： 該当なし  
 比重： 0.93 g/cm<sup>3</sup>

**10. 安定性及び反応性**

安定性：  
 化学的安定性： 推奨保存状態下では安定している。  
 避けるべき条件： 意図された目的に使用される場合は、無し  
 危険有害な分解生成物： 不明

**11. 有害性情報**

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
脂肪酸	分類の必要なし			
ケロシン	吸引性呼吸器有害性	区分1		
トリエタノールアミン	分類の必要なし			
シリコン樹脂	分類の必要なし			
防カビ剤	分類の必要なし			
アンモニア	急性毒性	区分4	経口	
	皮膚腐食性	区分1B		
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分1		
	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		気道刺激性
水	分類の必要なし			

一般毒性情報： これまでの経験に基づくと、製品の正しい使用および取扱いで害が及ぶことは無い。  
 経口毒性： Acute toxicity estimate (ATE) :> 2,000 mg/kg  
 方法: 評価計算  
 吸入毒性： Acute toxicity estimate (ATE) :> 5 mg/l  
 ばく露時間: 4 h  
 試験環境: 粉塵  
 方法: 評価計算

経皮毒性 : Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg  
方法: 評価計算

## 1 2. 環境影響情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分
ケロシン	水生環境有害性(長期間)	区分2
アンモニア	水生環境有害性(急性)	区分1
	水生環境有害性(長期間)	区分2

一般環境有害性情報: 下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

## 1 3. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 廃棄物や残渣は地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。

## 1 4. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:  
危険物には該当しない。

Air transport IATA:  
危険物には該当しない。

## 1 5. 適用法令

労働安全衛生法 :  
 名称等を通知すべき有害物 トリエタノールアミン  
 ケロシン  
 アンモニア  
 名称等を表示すべき有害物 ケロシン  
 トリエタノールアミン  
 アンモニア  
 消防法 該当しない  
 毒劇物法 : 該当しない  
 PRTR 法 : 該当しない

## 1 6. その他の情報

発行日: 10. 04. 2020

**注意:**

この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。